

平成 27 年度 研究計画書

Research Plan FY2015

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジア・アフリカ講座・助教
氏名 Name	Jahedzadeh Shorblagh Behnam
専門分野 Academic Field	ペルシア語学

平成 27 年度 研究計画 Research Plan FY2015

主たる研究テーマ Principal Research Subject					
<p>1) 資料収集とデータベースの作成 去年から始めたペルシア語のデータベースの作成を今年も継続する。具体的に、「気持ちを表すペルシア語の表現集」、「使用頻度のもっとも高い 1000 語の辞書」のデータベースを作成中であり、今年もそれを継続する。また、将来的にペルシア語・日本語辞書の作成に当たりデータベースの作成と基盤づくりも推進したい。</p> <p>2) ペルシア語の統合的な特徴の研究 ペルシア語の軽動詞の <i>kardan</i> の統語的な役割や意味を整理し、日本語の「する」や英語の「do」と対照比較を行い、<i>kardan</i> の機能の普遍性と個別性を明らかにしたい。</p> <p>3) イランの言語政策 多くの少数言語を抱えているイランでは国内に、ペルシア語に囲まれて孤立した環境で話されている少数言語が存在する。国語はペルシア語で、教育現場の言語はペルシア語のみである。イランにおけるペルシア語の優勢と少数言語の立場と現状、国際化に伴う英語の優勢とペルシア語の擁護活動、借用の排除や外国語教育の現状も追求したい。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research	言語学 3201				
キーワード Keywords	ペルシア語	イラン	少数言語		